

3年生 七輪体験

3年生の社会科の学習では「かわってきた人々のくらし」というテーマで昔の道具について調べています。2月7日(木)には、きらきら応援団の皆様の協力を得て、昔の道具(七輪)を使って餅を焼きました。



使った炭を火消し壺に片付けています。

炭に火がつかず、苦勞したので少しずつ膨らむ餅を嬉しそうに見ていました。



炭に火がつくようにみんなで協力して風をおくっています。

子供たちの感想の中には、

- ・七輪で焼いた餅は、今までの餅の中で一番おいしかった。
- ・炭のにおいが餅に残っていてしょうゆなしでもおいしかった。
- ・灰がとんできて涙が出そうだった。
- ・火がなかなかつかなくて大変だった。
- ・七輪は大変だけど家で焼くよりおいしく焼けた。

など体験を通して様々なことを学んだようでした。



ご協力頂いたきらきら応援団の皆様、本当にありがとうございました。